

指定管理者 最終総合評価

施設名	江戸川区立福祉作業所		
指定管理者名	社会福祉法人 江戸川菜の花の会		
指定管理期間	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
評価項目	評価理由		
施設運営に関する事務	令和5年度に虐待事案が発生し、施設運営の見直し、虐待防止・権利擁護に関する職員研修を実施。今後も、職員スキルの向上に努めてもらいたい。また、人員確保も不安定な状況となっており、法人本部との連携などがより重要となる。ベリィソイズの販路拡大に向け、地域イベント等に率先して参加し、利用者の工賃向上に様々な取り組みを行っている。		
利用者サービスに関する事務	利用者の高齢化とともに、重度化や利用率が年々低下しているなどの課題がある。近隣施設との交流やまつりの開催、防災用品の販売など、積極的なPR活動や区民への寄与に取り組んでいる。		
施設の維持管理に関する事務	本館は建設されて50年以上が経過し、老朽化に伴う環境整備が求められるが、定期的且つ計画的なメンテナンスにより、維持されている。		
経理管理等に関する事務	毎月、事業報告を滞りなく行い、予算執行も適正である。再委託業務はない。		
当初提案の計画に対する目標の達成	5年間の活動の柱に「利用者の工賃アップ」を挙げており、防災用品の販売、ベリィソイズのドーナツ販売販路拡大に努め、利用者の工賃アップに努めた。		
評価点	配点	得点	得点率
	120	106	88.33%
総合評価	講評		
B	虐待事案の発生や職員の人員確保、利用率の低下、工賃の向上などいくつかの改善点はあるが、防災用品の販売やイベント等への出店など販路拡大に向けた取り組みなどを行っている。まつりや地域との交流、ボランティアの受入なども定期的に行っており、地域に根付いた施設運営が行われている。		

※総合評価の基準 全項目の得点率… A：90%以上 B：70%以上90%未満 C：50%以上70%未満 D：40%以上50%未満 E：40%未満